

## 八千代南小学校最後の卒業証書授与式

3月23日(水) 9時30分 体育館

平成27年度の八千代南小学校の卒業証書授与式を、3月23日(水)午前9時30分より本校体育館で挙行いたします。

この3月31日で八千代南小学校は閉校するので最後の卒業式となります。

卒業生は8時30分までに登校して、保護者の皆様は9時20分までに受付の上、体育館に入場をお願いします。

在校生は、5年生まで全員が出席して祝福します。



### 児童会選挙

2月1日(月)、新児童会役員選挙があり、立会演説会と投票が行われました。

まず、応援弁士が立候補者の応援をした後、立候補者が自分の考えを3～6年生の児童に訴え、自分への投票を呼びかけました。男子4名、女子3名の合計7名の立候補があり、それぞれに応援演説、立ち会い演説を行いました。

どの児童も大きな声で、挨拶を頑張りたいなどとても気持ちのよいしっかりとした意見を述べていました。

投票の結果、以下児童長、書記(男子)の二人が選ばれました。

なお、副児童長2名と書記(女子)、代表委員会議長は、北小学校、西小学校児童に決まっています。

当選した二人には八千代南小学校で先輩たちが受け継いできた伝統を引き継ぎつつ、新しい八千代小学校で3小学校から選出された役員と協力して明るく楽しく節度ある学校生活を送れるよう児童会を引っ張って行ってほしいと期待しています。



### 学校保健委員会を開催

2月18日(木)、学校医、学校歯科医、薬剤師、教育委員会主査、健康福祉課栄養士、PTA正副会長の皆様に出席いただき、学校保健委員会を開催させていただきました。

この1年間の本校児童の体格・体力・健康状況・運動能力・治療状況・保健室の利用状況・安全安心の取組等について報告し、ご指導いただきました。

学校医の先生からは心の健康や運動器検診やインフルエンザ予防についての助言を、学校歯科医の先生からは虫歯予防のために1年に2回ぐらいは歯医者さんに行ってお掃除で歯をコーティングするとよいなどの助言をいただきました。

今年はこれからインフルエンザが流行することも考えられます。とにかく、手洗い、うがいを徹底し、インフルエンザにかからないよう学校と家庭が連携しながら、インフルエンザ予防に取り組んで行きましょう。



### 3月の行事予定

月日	曜	行 事 予 定
1	火	ささゆりサポート感謝の会
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	(八千代よいとこひなまつり)
6	日	(八千代西小学校閉校式)
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	(八千代中学校卒業式)
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	卒業式予行
19	土	
20	日	
21	月	春分の日
22	火	給食最終日
23	水	卒業式
24	木	修了式
25	金	春季休業日(～4/6)
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

### 《4月のおもな行事予定》

- 4/7(木) 開校式 1学期始業式
- 8(金) 入学式
- 15(金) なかよし遠足
- 19(火) 全国学力・学習状況調査(6年) 学力調査(2～5年)
- 23(土) 授業参観 PTA総会 学級懇談
- 25(月) 振替休業日
- 27(水) 家庭訪問(4/27・28・5/2・6)



# 八南小たより Web

平成28年度3月号 第521号

多可町立八千代南小学校

平成28年3月1日発行

<http://takacho.tokyo.r-cms.jp/yachiyo-s-el/>

### 3月(弥生)に入りました

学校長 高見 英明

八千代南小学校として最後の月に入りました。3月は陰暦では「弥生」と呼ばれ、「弥生(いやおい)」が変化したものとする説が有力です。「弥(いや)」は、「いよいよ」「ますます」などの意味で、「生(おい)」は「生い茂る」を意味するそうで、草木がいよいよ生い茂る月だから「弥生」だそうです。



さて、2月6日(土)の閉校式・ありがとうフェスティバルには、多くの皆様にご参加いただきありがとうございました。そんな中、風船が届いたという大変心温まるお手紙をいただきましたので紹介します。

1通目は岐阜県可児市の帝京大学可児高等学校の1年生の学年主任の先生からのお手紙の抜粋と写真です。

・・・2月6日の午後4時頃、HRの女子生徒3人がとても興奮した様子で「風船が飛んできた、

風船が飛んできた」と連呼しながら私の元に現れました。彼女らは風船と小さなメッセージカードを手に持ち「教室で勉強していたら、窓の外に風船らしきものが飛んでいくのが見えて、急いで探しに行ったら駐車場の車の脇に落ちていました。」・・・早速メッセージにあった学校名”八千代南小学校”を皆で検索して調べてみると、御校のHPが見つかり、午前中に閉校式が行われ、多くの風船が放たれていたことがわかりました・・・偶然とはいえ、とても感動的な出来事で、ただただ驚くばかりでした・・・風船とメッセージが本校生徒にしっかりと届いたことをお知らせすることが、御校の子どもたちの4月からの新しい生活への励みとなると思い、取り急ぎ写真と手紙を送らせていただきました。これからの子どもたちの活躍と先生方のご健闘を遠い地で祈っております・・・



2通目は、牛若丸(源義経)で有名な京都の鞍馬寺からです。手紙の抜粋を紹介します。

・・・メッセージは濡れていましたが、乾かして広げると「ありがとう」ということばと笑っている顔の絵が書いてありました。とてもうれしくなりました。「ありがとう」という感謝のことばも笑顔も鞍馬寺でもとても大切にしているものだからです。どこから飛んで来たのかなとインターネットで調べてみると、兵庫県多可町の八千代南小学校のお友だちが閉校式の記念行事で飛ばしたものとわかりました。2月6日から10日もたっていましたが、「鞍馬山にも届いていましたよ。そして、鞍馬寺がたくさんの人たちにお伝えしたいことが書かれていました。とてもうれしく思いました。」と言いたくてお手紙を差し上げました・・・

子どもたちは閉校式・ありがとうフェスティバルに来校される方々におもてなしをしようと一生懸命に頑張りと、その思いが伝わり大変感動的な一日になったと感じています。そして、八千代南小学校の思い出を振り返り、新しい八千代小学校開校に向けて心の整理をつけることができたと思います。

3月は1年間のまとめの月です。八千代南小学校最後の1か月、しっかりとまとめができるよう、そしてすばらしい卒業式が実施できるよう、教職員一同、心一つにして頑張ります。

### カウントダウンカレンダー



## 1年生 凧揚げ 1月27日(水)

1年生が自作の凧をもって、運動場で凧揚げをしました。午後からは風が出てきて絶好の凧揚げ日和となりました。1年生の子どもたちは、寒い風が吹いてもへっちゃらで、凧を片手に運動場を走り回りまわっていました。中にはコツをつかんで、走らずに同じ場所でぐいぐい紐を引っ張って凧揚げする児童もいました。冬の風物詩の凧揚げを、1年生が思う存分楽しんだ一日でした。



## 2年生 馬頭琴など世界の楽器体験 2月9日(火)

2年生が国語で学習した「スーホの白い馬」で登場した馬頭琴などの世界の楽器を楽しみました。

馬頭琴はモンゴルの遊牧民の間に古くから伝わる、二弦からなる擦弦楽器で、弦は馬のしっぽの毛を束ねてできていて、馬のしっぽの毛を張った弓で弾きます。一番上には馬の頭の彫刻がついています。子どもたちはゲストティーチャーで来てくださったS先生の指導の下、馬頭琴他、世界の楽器を楽しみました。国語で学習した馬頭琴の音色を実際に聞くことが出来、子どもたちもより一層学習内容が深まったことでしょう。



S先生、子どもたちのためにたくさんの楽器を持ってきて紹介していただき、ありがとうございました。

## 3年生 デブリハットシェルターづくり 2月23日(火)



3年生がデブリハットシェルターづくりに挑戦しました。デブリハットシェルターとはネイティブアメリカンが野宿するときに雨や寒さを凌ぐために作る落ち葉のテントのことだそうです。

なかやちよの森公園でそれを見た子どもたちは、是非自分たちも作ってみたいと考え、準備してきました。自分たちで貴船神社やキッズランドへ行って落ち葉を拾ってきたり、保護者の方やなかやちよの森公園のスタッフの皆さんに協力してもらったりして材料を集め、いよいよデブリハットシェルターづくりです。少し長い木を木の枝に斜めにたてかけ、その木に骨組みのように添え木を寝かせて、その上に杉などの枝を敷き詰めます。最後にたくさんの落ち葉を敷き詰めたり乗せたりすれば、デブリハットシェルターの完成です。

3年生の子どもたちがデブリハットシェルターに入って、自然をいっぱい感じたひとときでした。

## 4年生 サッカー指導 2月9日(火)～19日(金)



サッカークラブFALCOの指導者のYさんを講師に招き、各学年で数回ずつサッカーの指導をしていただきました。4年生の活動の様子を紹介します。

まず、手つなぎ鬼をしました。これはウォーミングアップでしたが、サッカーで大切な自分の意思表示をするというねらいもあるそうです。次に二人でボールを受け渡します。こうすることで、ボールにも慣れました。次に二人組になって同時にボールを投げ、お互いに受けます。同性同士で受け合いをすれば1点、異性と受け合いをすれば2点もらえ、50点とった人から終了です。最後に、4人対4人でミニゲームをしました。運動量が豊富でみんな元気いっぱいプレーしていました。

何時間も指導いただいたYさん、ありがとうございました。

## 6年生 理科の出前授業 2月9日(火)

6年生が八千代中学校の理科のO先生による出前授業を受け、2つの課題に挑戦しました。まずは「水に浮かぬ泡を作ろう」です。水の入ったコップに洗剤を垂らしかき混ぜた後、水を吸い込んだストローから水をコップに注ぐと、あら不思議！水の中に泡の出来上がりです。泡の中味は空気と考えた児童もあったようですが空気ならば浮かんでくるはず。次は「偏光板で不思議な光を見よう」です。二つのコップの裏に偏光板をはって、重ね合わせて除いてみると、まるで万華鏡のような不思議な光に興味津々の様子でした。6年生は中学校の先生の授業を体験することで、中学校ではどのようにして理科の学習をしているのかよくわかったようです。

八千代中学校のO先生、出前授業ありがとうございました。



## 5年生が中心となって企画した「6年生ありがとうフェスティバル」

2月29日(月)、閏年で4年に一度の日に、5年生が中心となって企画した6年生ありがとうフェスティバル(6年生を送る会)を行いました。1年生が2月24日(木)と25日(金)の2日間、インフルエンザによる学級閉鎖となった関係で、25日(金)の予定を変更して実施しました。

最初と最後の挨拶は新児童会役員が担当しましたが、進行をはじめとする役割はすべて5年生全員で企画運営にあたりました。

まず最初に各学年から6年生へプレゼントがありました。1年生は「アイロンビーズの小物とメッセージカード」、2年生は「写真立て」、3年生は「きれいに装飾された袋」、4年生は「ミサンガ」、5年生は「コースター」でした。

次に、全員でゲームを楽しんだ後、6年生にちなんだ〇×クイズをしました。

引き続き、先生から「かぐやひめ」の劇のプレゼントがあり、続いて5年生が「神様が教えてくれたこと」という劇で6年生のありがたさを発表しました。

終わりに卒業生の1年生入学当時の写真と今の写真を映し出しながら5年生が「あふれるもの」という歌と踊りで感謝の気持ちを伝えました。他の学年の子どもたちも一緒に歌い踊りながら、感動的なプレゼントとなりました。これを受けて、最後に6年生がお礼の歌「遙か」を歌いました。

短い時間でしたが、6年生に感謝する気持ちがいっぱい詰まった温かい6年生ありがとうフェスティバル(6年生を送る会)を開催することができました。



## 閉校式・ありがとうフェスティバルへのたくさんのご参加 ありがとうございました

2月6日の閉校式・ありがとうフェスティバルには、多くの保護者の皆様にご参加いただき、本当にありがとうございました。主催者、来賓、子どもたち、保護者、地域の皆様あわせて約600名の出席の下で、八千代南小学校閉校式・ありがとうフェスティバルを開催できましたこと、深くお礼申し上げます。

子どもたちも自分たちなりに精一杯おもてなしをしようとして一生懸命、歌や合奏、劇・太鼓の練習してきました。当日も一生懸命にありがとうの気持ちを伝えようという思いが発表に出ていたように思います。また、多くの皆様に陰で支えていただきました。その結果として、心に残る閉校式・ありがとうフェスティバルが実施できたと思います。

特にPTAの皆様には、朝、7時前から学校に来ていただき、うどんや炊き込みご飯の準備をしていただいたり、風船をふくらませたりしていただきました。八千代太鼓の内橋寛聡さんには、何度も何度も学校に足を運んでいただき、太鼓の指導をお世話になりました。また、多可町教育委員会の職員の皆様には、前日までの段取りや駐車場や受付、舞台準備など陰で支えていただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

子どもたちは、今回の閉校式・ありがとうフェスティバルを通して一回りも二回りも大きく成長したように思います。

そして、3月末のある最後の大きな学校行事の卒業式が立派に終わることができるよう頑張ってお返ししたいと思います。

PTA役員の皆様には、3月10日頃に完成する閉校記念誌の配布までもう少しお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

